

第4章 調査結果

4.1 漂着ごみの組成比

(1) 人工物と自然物の組成比

- 人力で動かさないものを除き、回収したごみは、4,605個、10,441ℓ、639kgであった。
- 漂着したごみのほとんどが「人工物」であり、個数では98.1%、容積では79.0%を「人工物」が占めている。
- 重量では、「人工物」は63.2%、「自然物」は36.8%と個数・容積に比べ、「自然物」の割合が高くなっている。
- 「自然物」のうち流木が、数は少ないが容積が大きく、他の漂着ごみと比べ比重が大きかったため、重量で「自然物」の割合が高くなっている。

表 4-1 漂着ごみの組成比（人工物・自然物）

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
人工物	4,605	98.1%	8,251	79.0%	404	63.2%
自然物	89	1.9%	2,190	21.0%	235	36.8%
合計	4,694		10,441		639	

※破片状のもの、灌木は個数を集計していない。

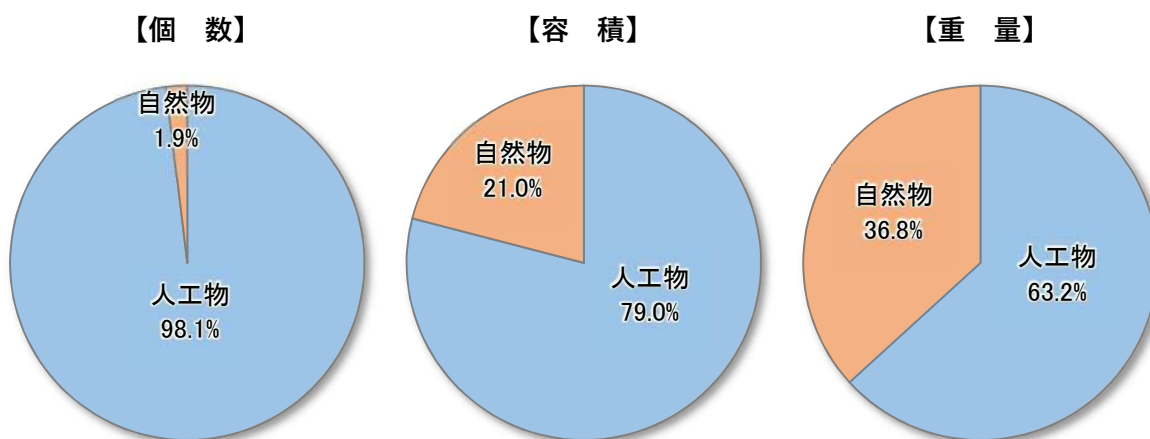


図 4-1 漂着ごみの組成比（人工物・自然物）

(2) 人工物の大分類別組成比

- 個数、容積、重量の全てで「プラスチック」の割合が最も高くなっている。
- 個数では、「プラスチック」が86.1%で最も高く、次いで「発泡スチロール」が5.0%と約9割が「プラスチック」であった。
- 容積では、「プラスチック」が46.6%で最も高く、次いで「発泡スチロール」が40.7%、「木(木材等)」が9.9%であった。
- 重量では、「プラスチック」が42.9%で最も高く、次いで「木(木材等)」が32.2%、「発泡スチロール」が20.0%であった。「木(木材等)」の比重は「プラスチック」「発泡スチロール」より大きいため、重量では「木(木材等)」が占める割合が高くなっている。

表 4-2 人工物の大分類別組成比

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
プラスチック	3,965	86.1%	3,844.0	46.6%	173.4	42.9%
発泡スチロール	229	5.0%	3,358.8	40.7%	80.8	20.0%
ゴム	145	3.1%	162.6	2.0%	12.9	3.2%
ガラス、陶器	28	0.6%	18.6	0.2%	4.9	1.2%
金属	48	1.0%	24.3	0.3%	1.2	0.3%
紙、段ボール	32	0.7%	22.0	0.3%	0.6	0.2%
天然繊維、革	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
木(木材等)	158	3.4%	820.6	9.9%	130.1	32.2%
電化製品、電子機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	4,605		8,250.9		403.9	

※破片状のものは個数を集計していない。

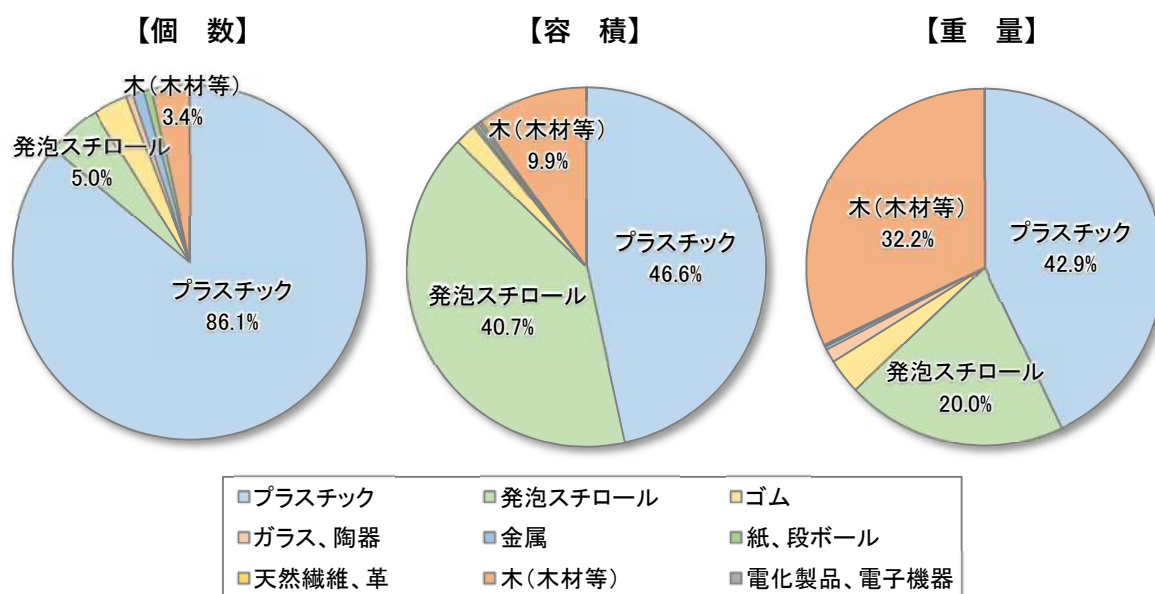


図 4-2 人工物の大分類別組成比

(3) 品目別組成比 (人工物)

- 漂着ごみを品目ごとに集計し、人工物のうち占める割合が高い上位10位を整理した。
- 個数では、「ボトルのキャップ、ふた」が22.5%、「飲料用(ペットボトル) <1L」が11.7%と高くなっている。
- 容積では、「発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)」が25.5%、「発泡スチロールの破片」が13.1%、「硬質プラスチック破片」が12.6%と高くなっている。
- 重量では、木材(物流用パレット、木炭等含む)が32.2%、「硬質プラスチック破片」が14.2%、「発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)」が12.7%と高くなっている。

表4-3 品目別組成比

個 数	個数		容 積	容積	
	個	割合		L	割合
ボトルのキャップ、ふた	1,037	22.5%	発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)	2,108	25.5%
飲料用(ペットボトル) <1L	539	11.7%	発泡スチロールの破片	1,080	13.1%
ウレタン	288	6.3%	硬質プラスチック破片	1,036	12.6%
ロープ、ひも(漁具)	230	5.0%	木材(物流用パレット、木炭等含む)	821	9.9%
テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	196	4.3%	飲料用(ペットボトル) <1L	540	6.5%
食品の容器包装	187	4.1%	飲料用(ペットボトル) ≥1L	450	5.5%
浮子(ブイ)(漁具)	185	4.0%	浮子(ブイ)(漁具)	364	4.4%
木材(物流用パレット、木炭等含む)	158	3.4%	その他のプラボトル類 ≥1L	296	3.6%
発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)	157	3.4%	プラスチック その他	258	3.1%
アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	153	3.3%	アナゴ筒(フタ、筒)(漁具)	176	2.1%

※破片状のものは個数を集計していない。

重 量	重量	
	kg	割合
木材(物流用パレット、木炭等含む)	130	32.2%
硬質プラスチック破片	57	14.2%
発泡スチロール製フロート・浮子(ブイ)	51	12.7%
発泡スチロールの破片	28	7.0%
浮子(ブイ)(漁具)	27	6.8%
その他のプラボトル類 ≥1L	14	3.4%
飲料用(ペットボトル) <1L	13	3.3%
プラスチック その他	12	2.9%
靴(サンダル、靴底含む)	9	2.1%
飲料用(ペットボトル) ≥1L	8	2.0%

4.2 プラ分類の組成比

(1) プラスチック・発泡スチロールのプラ分類別の組成比

- プラスチック・発泡スチロールは、合計で4,194個、7,203ℓ、639kgであった。
- 個数では、「容器包装」、容積・重量では「海域由来」の割合が高くなっている。
- 個数では、「容器包装」が57.0%で最も高く、次いで「海域由来」が21.0%、「製品」が15.1%であった。
- 容積では、「海域由来」が38.5%で最も高く、次いで「その他」が32.1%、「容器包装」が25.0%であった。
- 重量では、「海域由来」が36.8%で最も高く、次いで「その他」が36.5%、「容器包装」が21.0%であった。

表4-4 プラスチック・発泡スチロールのプラ分類別の組成比

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
製品	634	15.1%	319	4.4%	15	5.8%
容器包装	2,391	57.0%	1,799	25.0%	53	21.0%
海域由来	881	21.0%	2,771	38.5%	93	36.8%
その他	288	6.9%	2,314	32.1%	93	36.5%
合計	4,194		7,203		254	

※破片状のものは個数を集計していない。

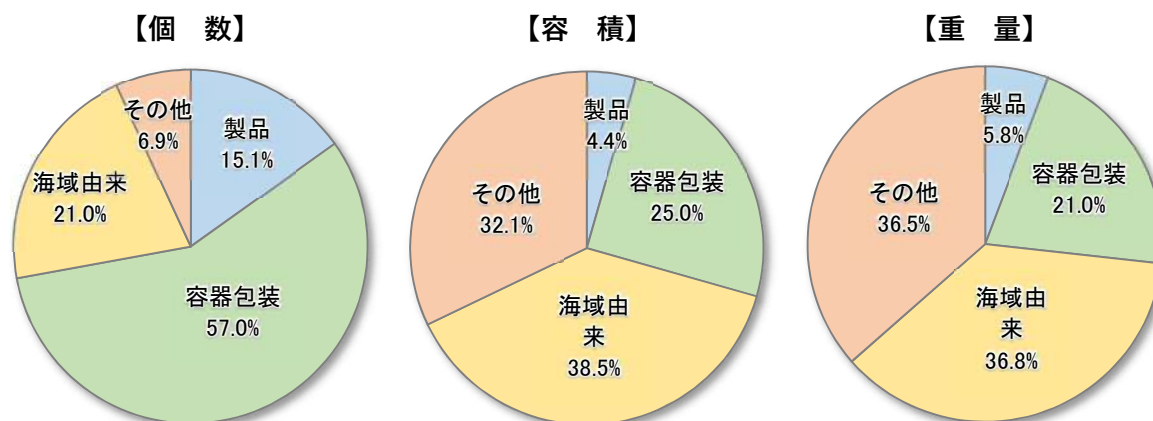


図4-3 プラスチック・発泡スチロールのプラ分類別の組成比

(2) プラ分類項目別の組成比

1) プラ分類：製品の組成比

- プラ分類の「製品」に分類されるごみは、634個、319.4ℓ、14.64kgであった。
- 個数では、「テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）」が30.9%で最も高く、次いで「ストロー」が20.0%であった。
- 容積、重量ともに「プラスチック その他」が約8割を占めて、最も高かった。「プラスチック その他」の中では、コンテナやトレイ、ケースが容積、重量ともに大部分を占めていた。

表 4-5 プラ分類：製品の組成比

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
ストロー	127	20.0%	1.5	0.5%	0.09	0.6%
マドラー、フォーク、ナイフ、スプーン等	33	5.2%	1.0	0.3%	0.13	0.9%
カップ、食器	3	0.5%	1.0	0.3%	0.13	0.9%
ライター	68	10.7%	2.8	0.9%	0.66	4.5%
シリンジ、注射器	9	1.4%	0.5	0.2%	0.04	0.3%
テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	196	30.9%	40.5	12.7%	0.65	4.4%
生活雑貨（歯ブラシ等）	41	6.5%	5.0	1.6%	0.64	4.4%
苗木ポット	51	8.0%	9.3	2.9%	0.40	2.7%
プラスチック その他	106	16.7%	257.8	80.7%	11.90	81.3%
合計	634		319.4		14.64	

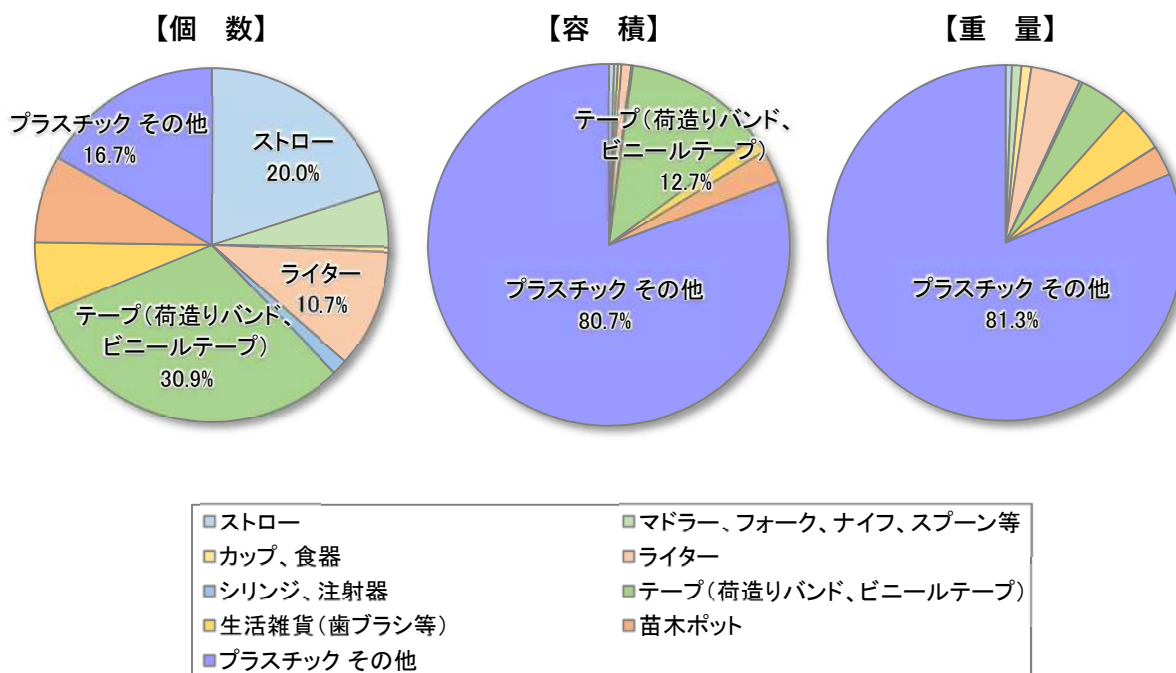


図 4-4 プラ分類：製品の組成比

2) プラ分類：容器包装の組成比

- プラ分類の「容器包装」に分類されるごみは、2,391個、1,798.5ℓ、53.34kgであった。
- 個数では「ボトルのキャップ、ふた」が43.4%で最も高く、次いで「飲料用（ペットボトル）<1L」が22.5%であった。
- 容積、重量では「飲料用（ペットボトル）」「その他のプラボトル類」のボトル類が約8割を占めており、容積では「飲料用（ペットボトル）<1L」が30.0%で最も高く、重量では「その他のプラボトル類≧1L」が25.6%で最も高かった。

表 4-6 プラ分類：容器包装の組成比

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
ボトルのキャップ、ふた	1,037	43.4%	22.5	1.3%	2.80	5.2%
飲料用（ペットボトル）<1L	539	22.5%	540.0	30.0%	13.45	25.2%
その他のプラボトル<1L	123	5.1%	157.5	8.8%	8.15	15.3%
飲料用（ペットボトル）≧1L	149	6.2%	450.0	25.0%	8.20	15.4%
その他のプラボトル類≧1L	27	1.1%	295.5	16.4%	13.65	25.6%
食品容器	113	4.7%	90.0	5.0%	1.55	2.9%
食品の容器包装	187	7.8%	25.0	1.4%	0.94	1.8%
レジ袋	8	0.3%	2.0	0.1%	0.20	0.4%
その他プラスチック袋	136	5.7%	45.0	2.5%	3.15	5.9%
食品容器（発泡スチロール）	13	0.5%	13.5	0.8%	0.10	0.2%
発泡スチロール製包装材	59	2.5%	157.5	8.8%	1.15	2.2%
合計	2,391		1,798.5		53.34	

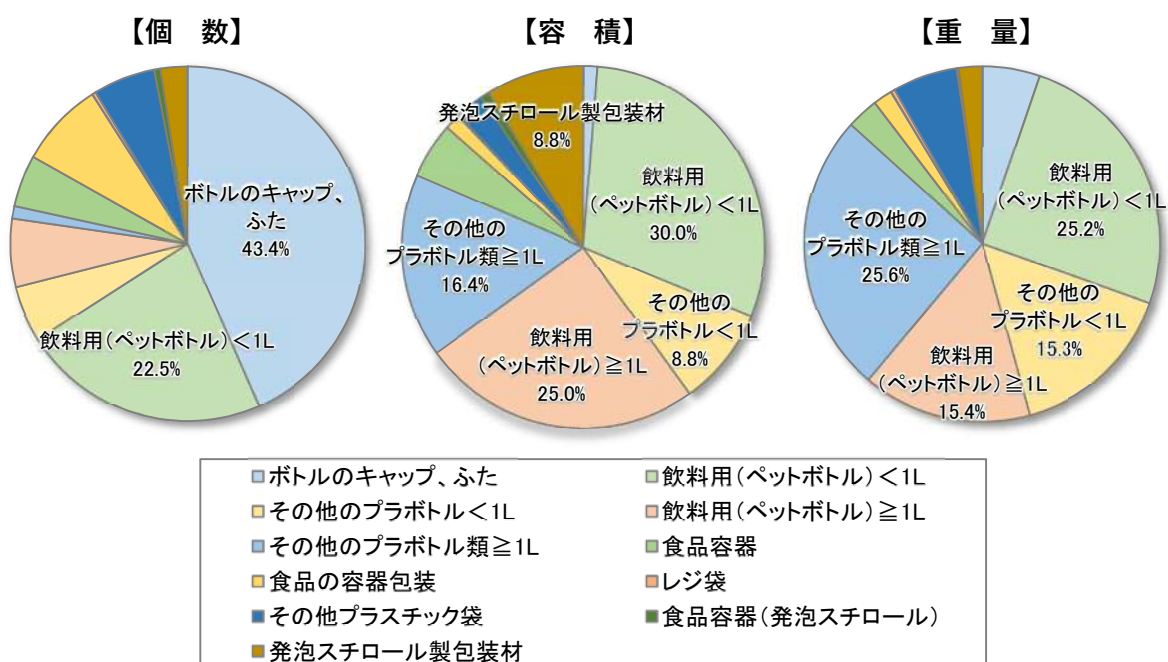


図 4-5 プラ分類：容器包装の組成比

3) プラ分類：海域由来の組成比

- プラ分類の「海域由来」に分類されるごみは、881個、2,771.1ℓ、93.46kgであった。
- 個数では「ロープ、ひも（漁具）」が26.1%で最も高く、次いで「浮子（ブイ）（漁具）」が21.0%であった。
- 容積、重量ともに「発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）」が最も高く、「浮子（ブイ）（漁具）」も含めると「浮子（ブイ）」類で容積の約9割、重量の約8割を占めている。

表 4-7 プラ分類：海域由来の組成比

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
浮子（ブイ）（漁具）	185	21.0%	363.6	13.1%	27.45	29.4%
ロープ、ひも（漁具）	230	26.1%	81.0	2.9%	4.45	4.8%
アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	153	17.4%	176.2	6.4%	8.20	8.8%
釣りのルアー・浮き	72	8.2%	2.4	0.1%	0.46	0.5%
釣り糸	1	0.1%	0.1	0.0%	0.00	0.0%
その他の漁具	83	9.4%	40.0	1.4%	1.50	1.6%
発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	157	17.8%	2,107.8	76.1%	51.40	55.0%
合計	881		2,771.1		93.46	

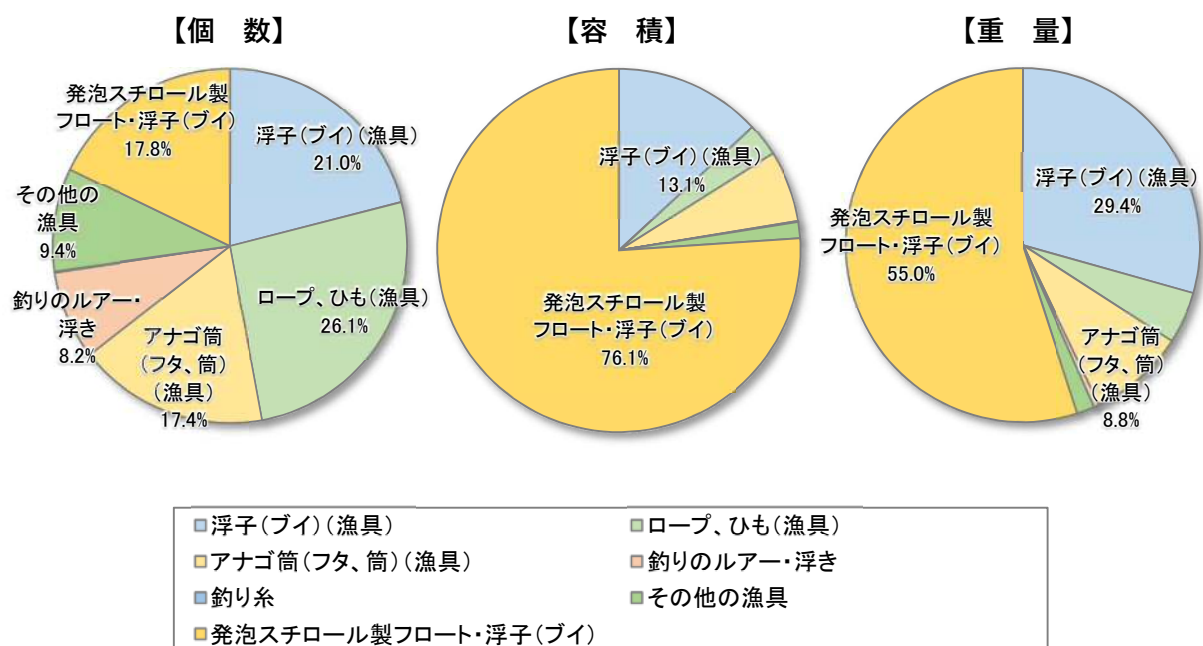


図 4-6 プラ分類：海域由来の組成比

4) プラ分類：その他の組成比

- プラ分類の「その他」に分類されるごみは、288 個、2,313.8 ℓ、92.7kg であった。
- 容積では「発泡スチロールの破片」が 46.7% で最も高く、次いで「硬質プラスチック破片」が 44.8% であった。
- 重量では「硬質プラスチック破片」が 61.8% で最も高く、次いで「発泡スチロールの破片」が 30.3% であった。

表 4-8 プラ分類：その他の組成比

	個数		容積		重量	
	個	割合	L	割合	kg	割合
シートや袋の破片			63.0	2.7%	2.20	2.4%
硬質プラスチック破片			1,035.8	44.8%	57.25	61.8%
ウレタン	288		135.0	5.8%	5.15	5.6%
発泡スチロールの破片			1,080.0	46.7%	28.10	30.3%
合計	288		2,313.8		92.70	

※破片状のものは個数を集計していない。

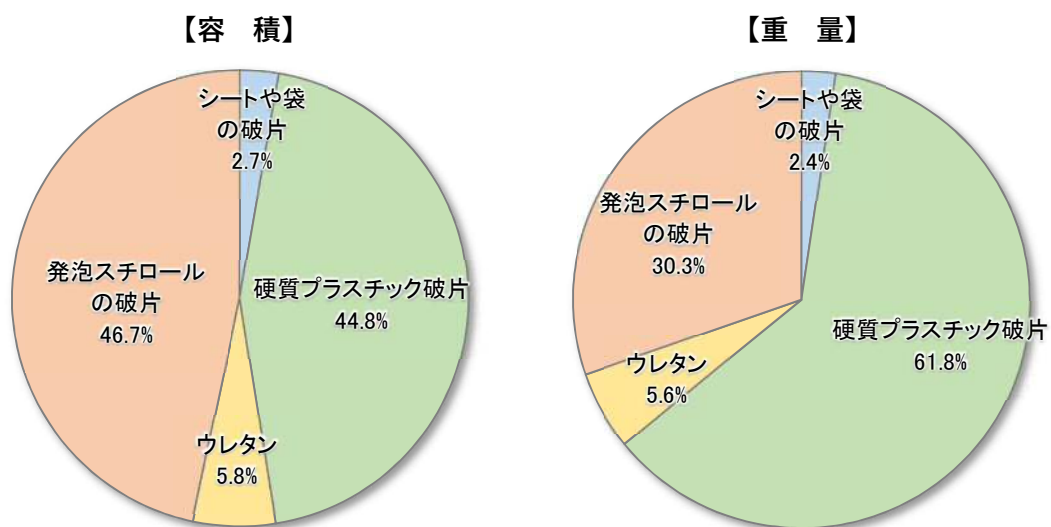


図 4-7 プラ分類：その他の組成比

4.3 表記言語別の漂着ごみの組成比

- 「ペットボトル」「ペットボトルのキャップ」「漁業用の浮子」について、バーコードまたは言語が識別できるものについて、言語別に分類した。
- いずれの分類も、ラベルが剥がれていたり、劣化して文字が判別できない状態の「不明（文字読取れず）」が最も高かった。
- いずれの分類も「不明（文字読取れず）」を除くと、「中国・台湾（漢字）」が最も高かった。

表 4-9 表記言語別ごみの割合

	ペットボトル		ペットボトルのキャップ		漁業用の浮子	
	個	割合	個	割合	個	割合
日本	16	2.3%	46	4.4%	0	0.0%
中国・台湾（漢字）	40	5.8%	119	11.5%	51	14.9%
韓国（ハングル）	19	2.8%	81	7.8%	29	8.5%
ロシア（ロシア語）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
マレーシア	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
英語	0	0.0%	81	7.8%	0	0.0%
不明（文字読取れず）	612	89.0%	710	68.5%	262	76.6%
合計	688		1,037		342	

※ペットボトルの個数はバーコード・表記言語の合計

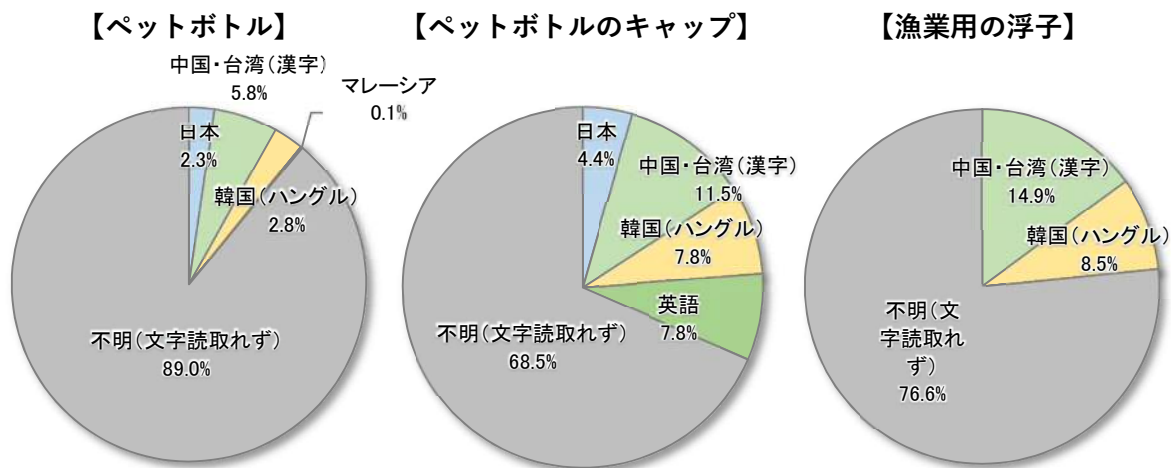


図 4-8 表記言語別ごみの割合

4.4 令和3年度調査結果との比較

(1) 人工物と自然物の組成比の前年比較

- 令和3年度調査結果（以下、前年度とする）との比較を行った。
- 本年度で回収したごみの総数は4,694個と前年度（4,834個）と概ね同数であったが、容積、重量については、前年度から大幅に減少しており、容積は前年度比42%、重量は前年度比58%であった。
- ごみの内訳は両年度とも自然物より人工物が多かった。

表 4-10 人工物と自然物の組成比の前年比較

	個数 (個)		容積 (L)		重量 (kg)	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
人工物	4,605	4,678	8,251	19,480	404	700
自然物	89	156	2,190	2,548	235	251
合計	4,694	4,834	10,441	22,028	639	951

割合	個数割合		容積割合		重量割合	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
人工物	98.1%	96.8%	79.0%	88.4%	63.2%	73.6%
自然物	1.9%	3.2%	21.0%	11.6%	36.8%	26.4%

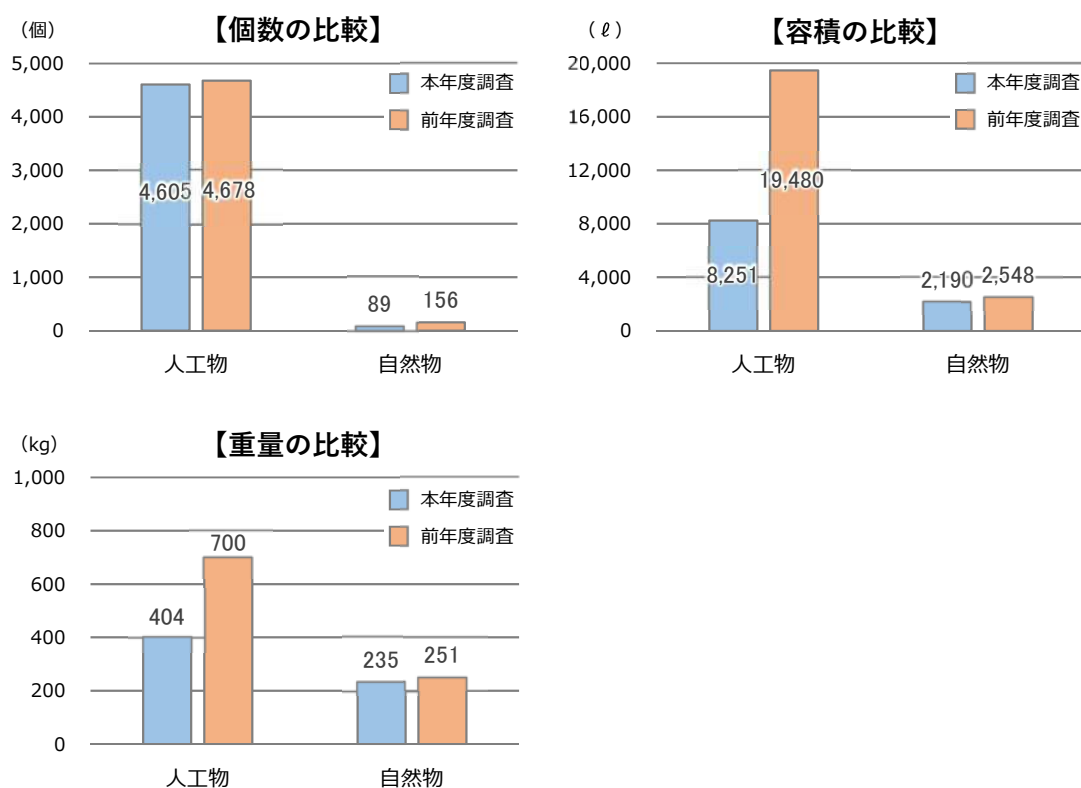


図 4-9 人工物と自然物の組成比の前年比較

(2) 人工物の大分類別組成比の前年比較

- 両年度とも「天然繊維、革」は確認されなかった。
- 個数では、個数、割合ともに、概ね前年度と同様であった。
- 容積・重量ともに、本年度・前年度とも、「プラスチック」「発泡スチロール」が高くなっており、割合については、前年度と同様の傾向にあるが、容積・重量は大幅に減少している。

表 4-11 人工物の大分類別組成比の前年比較

	個数 (個)		容積 (L)		重量 (kg)	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
プラスチック	3,965	4,040	3,844	9,453	173	404
発泡スチロール	229	222	3,359	9,182	81	146
ゴム	145	157	163	148	13	17
ガラス、陶器	28	44	19	29	5	7
金属	48	68	24	48	1	3
紙、段ボール	32	20	22	8	1	0
木 (木材等)	158	126	821	611	130	123
電化製品、電子機器	0	1	0	1	0	0
合計	4,605	4,678	8,251	19,480	404	700

割合	個数割合		容積割合		重量割合	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
プラスチック	86.1%	86.4%	46.6%	48.5%	42.9%	57.7%
発泡スチロール	5.0%	4.7%	40.7%	47.1%	20.0%	20.8%
ゴム	3.1%	3.4%	2.0%	0.8%	3.2%	2.4%
ガラス、陶器	0.6%	0.9%	0.2%	0.1%	1.2%	0.9%
金属	1.0%	1.5%	0.3%	0.2%	0.3%	0.5%
紙、段ボール	0.7%	0.4%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%
木 (木材等)	3.4%	2.7%	9.9%	3.1%	32.2%	17.6%
電化製品、電子機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

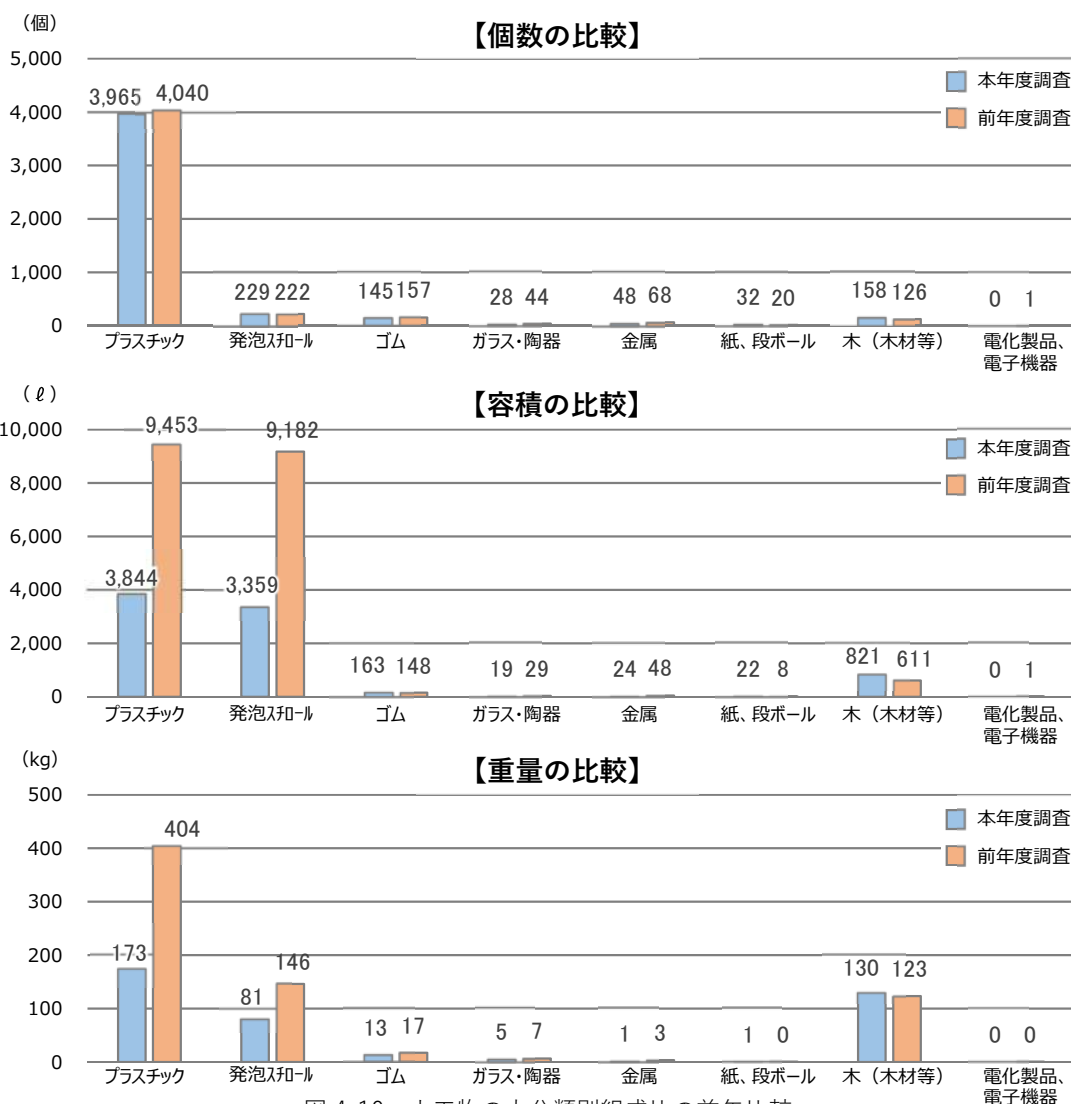


図 4-10 人工物の大分類別組成比の前年比較

(3) 品目別組成比の前年比較

- 漂着ごみを品目ごとに集計し、人工物のうち占める割合が高い上位10位を整理した。
- 個数では、本年度は「ボトルのキャップ、ふた」、前年度は「飲料用（ペットボトル）＜1L」が最も高かった。
- 容積では、「発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）」「発泡スチロールの破片」「硬質プラスチック破片」が高く、割合では両年度とも約5割を占めているが、容積は大幅に減少している。
- 重量では、両年度とも「木材(物流用パレット、木炭等を含む)」の割合が最も高かった。

表4-12 品目別組成比の前年比較

個数/R4	個数		個数/R3	個数	
	個	割合		個	割合
ボトルのキャップ、ふた	1,037	22.5%	飲料用（ペットボトル）＜1L	1,205	25.8%
飲料用（ペットボトル）＜1L	539	11.7%	その他のプラボトル＜1L	424	9.1%
ウレタン	288	6.3%	飲料用（ペットボトル）≥1L	401	8.6%
ロープ、ひも（漁具）	230	5.0%	浮子（ブイ）（漁具）	291	6.2%
テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	196	4.3%	アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	282	6.0%
食品の容器包装	187	4.1%	ボトルのキャップ、ふた	234	5.0%
浮子（ブイ）（漁具）	185	4.0%	食品容器	181	3.9%
木材(物流用パレット、木炭等含む)	158	3.4%	ウレタン	150	3.2%
発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	157	3.4%	テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	141	3.0%
アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	153	3.3%	靴（サンダル、靴底含む）	134	2.9%

容積/R4	容積		容積/R3	容積	
	L	割合		L	割合
発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	2,108	25.5%	発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	6,048	31.0%
発泡スチロールの破片	1,080	13.1%	硬質プラスチック破片	2,560	13.1%
硬質プラスチック破片	1,036	12.6%	発泡スチロールの破片	1,944	10.0%
木材(物流用パレット、木炭等含む)	821	9.9%	発泡スチロール（トロ箱の破片）	1,140	5.9%
飲料用（ペットボトル）＜1L	540	6.5%	飲料用（ペットボトル）＜1L	1,120	5.7%
飲料用（ペットボトル）≥1L	450	5.5%	飲料用（ペットボトル）≥1L	1,095	5.6%
浮子（ブイ）（漁具）	364	4.4%	浮子（ブイ）（漁具）	1,087	5.6%
その他のプラボトル類≥1L	296	3.6%	その他のプラボトル類≥1L	794	4.1%
プラスチック その他	258	3.1%	プラスチック その他	706	3.6%
アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	176	2.1%	ロープ、ひも（漁具）	600	3.1%

重量/R4	重量		重量/R3	重量	
	kg	割合		kg	割合
木材(物流用パレット、木炭等含む)	130	32.2%	木材(物流用パレット、木炭等含む)	121	17.3%
硬質プラスチック破片	57	14.2%	発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	102	14.5%
発泡スチロール製フロート・浮子（ブイ）	51	12.7%	硬質プラスチック破片	85	12.1%
発泡スチロールの破片	28	7.0%	浮子（ブイ）（漁具）	63	9.1%
浮子（ブイ）（漁具）	27	6.8%	ロープ、ひも（漁具）	58	8.3%
その他のプラボトル類≥1L	14	3.4%	飲料用（ペットボトル）＜1L	52	7.5%
飲料用（ペットボトル）＜1L	13	3.3%	飲料用（ペットボトル）≥1L	35	5.0%
プラスチック その他	12	2.9%	発泡スチロールの破片	32	4.6%
靴（サンダル、靴底含む）	9	2.1%	プラスチック その他	29	4.1%
飲料用（ペットボトル）≥1L	8	2.0%	その他のプラボトル類≥1L	23	3.3%

(4) プラスチック・発泡スチロールのプラ分類別の組成比の前年比較

- 両年度とも個数では、「容器包装」、容積・重量では「海域由来」の割合が高くなっている傾向は同じであった。
- 容積・重量では、本年度は「海域由来」の割合が若干減少している。
- 容積、重量とも、全ての分類で前年度から大幅に減少している。

表 4-13 プラスチック・発泡スチロールのプラ分類別の組成比の前年比較

	個数 (個)		容積 (L)		重量 (kg)	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
製品	634	329	319	603	15	25
容器包装	2,391	2,881	1,799	3,669	53	141
海域由来	881	902	2,771	8,423	93	248
その他	288	150	2,314	5,941	93	136
合計	4,194	4,262	7,203	18,635	254	550

割合	個数割合		容積割合		重量割合	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
製品	15.1%	7.7%	4.4%	3.2%	5.8%	4.5%
容器包装	57.0%	67.6%	25.0%	19.7%	21.0%	25.7%
海域由来	21.0%	21.2%	38.5%	45.2%	36.8%	45.1%
その他	6.9%	3.5%	32.1%	31.9%	36.5%	24.7%

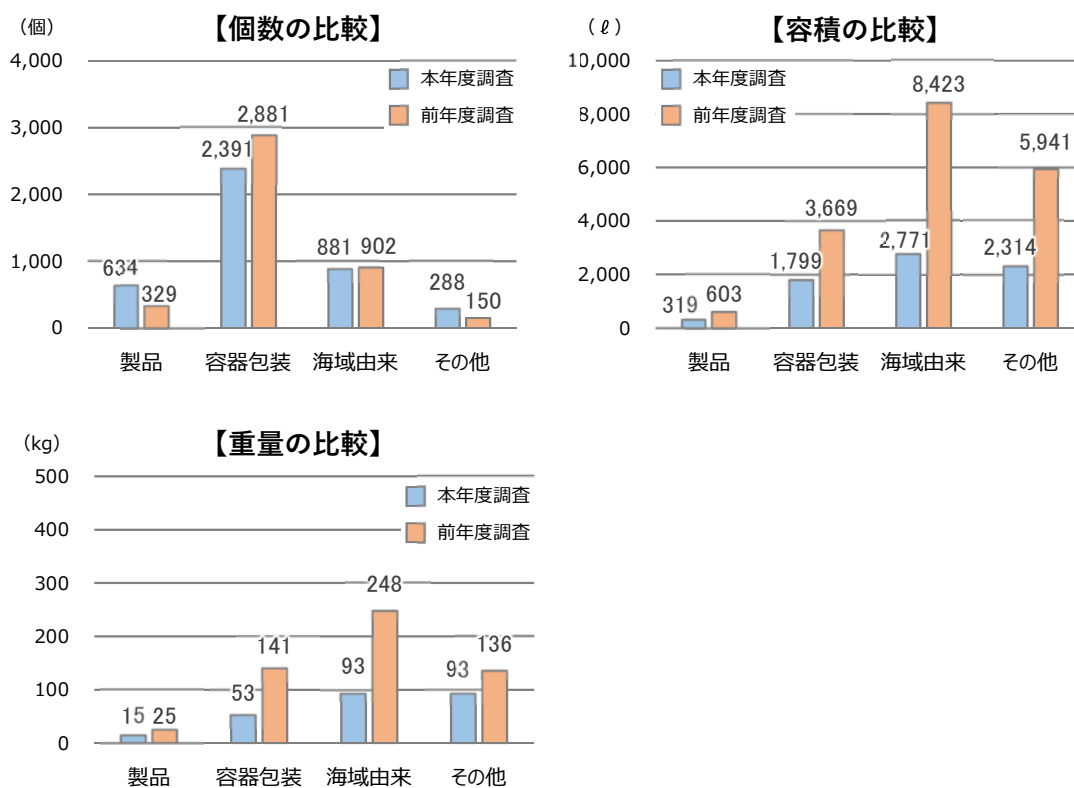


図 4-11 プラスチック・発泡スチロールのプラ分類別の組成比の前年比較

(5) 表記言語別の漂着ごみの組成比の前年比較

- 本年度は、「ペットボトル」「漁業用の浮子」の回収量が減少し、「ペットボトルのキャップ」の回収量が増加している。
- ペットボトルでは、本年度は「不明」の割合が9割と高くなっている。また、両年度とも「中国・台湾」の割合が最も高くなっている。
- ペットボトルのキャップでは、本年度の個数が大幅に増加している。前年度は「韓国」の割合が最も高かったが、本年度は「中国・台湾」の割合が最も高くなった。
- 漁業用の浮子では、前年度は「韓国」の割合が最も高かったが、本年度は「中国・台湾」の割合が最も高くなった。

表 4-14 表記言語別の漂着ごみの組成比の前年比較

個数	ペットボトル		ペットボトルのキャップ		漁業用の浮子	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
日本	16	147	46	7	0	1
中国・台湾（漢字）	40	207	119	7	51	31
韓国（ハングル）	19	142	81	19	29	57
ロシア（ロシア語）	0	1	0	0	0	0
英語	0	16	81	5	0	0
その他	1	13	0	0	0	0
不明（文字読取れず）	612	1,080	710	84	262	315
合計	688	1,606	1,037	122	342	404

割合	個数割合		容積割合		重量割合	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
日本	2.3%	9.2%	4.4%	5.7%	0.0%	0.2%
中国・台湾（漢字）	5.8%	12.9%	11.5%	5.7%	14.9%	7.7%
韓国（ハングル）	2.8%	8.8%	7.8%	15.6%	8.5%	14.1%
ロシア（ロシア語）	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
英語	0.0%	1.0%	7.8%	4.1%	0.0%	0.0%
その他	0.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明（文字読取れず）	89.0%	67.2%	68.5%	68.9%	76.6%	78.0%

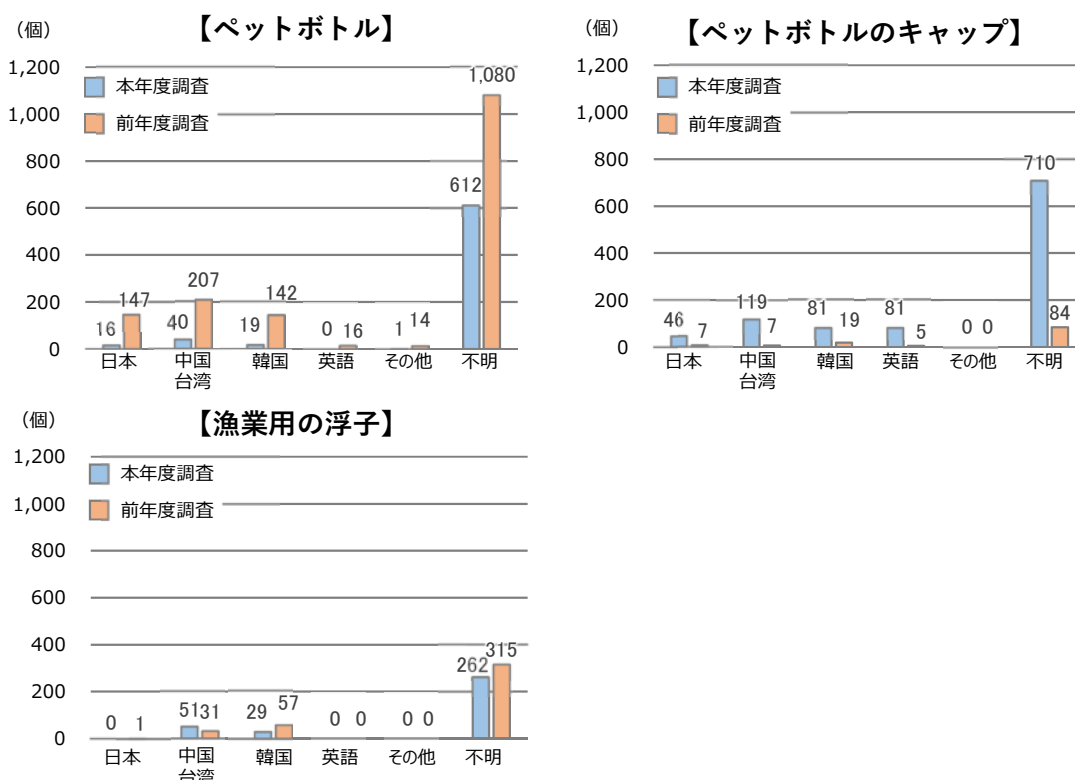


図 4-12 表記言語別の漂着ごみの組成比の前年比較



漂着ごみ組成調査

調査前状況



漂着ごみ組成調査

調査前状況



漂着ごみ組成調査

調査前状況

大分類	必須項目	オプション項目	個数	容積(L) ※	重量(kg) ※		
ゴム	ゴム	タイヤ	0	0.00	0		
		玩具、ボール	3	3.00	0.29		
		風船	2	0.05	0.00		
		靴(サンダル、靴底含む)	130	112.50	8.55		
		ゴムの破片		35.00	3.30		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	0	0.00	0.00		
		その他	10	12.00	0.80		
ガラス、陶器	ガラス、陶器	建築資材	0	0.00	0.00		
		食品容器	27	18.00	4.80		
		ガラス、陶器の破片		0.00	0.00		
		食品以外容器	0	0.00	0.00		
		コップ、食器	0	0.00	0.00		
		電球	0	0.00	0.00		
		蛍光管	1	0.60	0.13		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載()	0	0.00	0.00		
		その他	0	0.00	0.00		
		その他	0	0.00	0.00		
金属	金属	ビンのふた、キャップ、プルタブ	17	0.30	0.04		
		アルミの飲料缶	24	22.00	0.70		
		スチール製飲料用缶	0	0.00	0.00		
		金属製コップ、食器	0	0.00	0.00		
		フォーク・ナイフ・スプーン等	0	0.00	0.00		
		その他の缶(ガスボンベ、ドラム缶、バケツ等)	0	0.00	0.00		
		金属片		0.00	0.00		
		ワイヤー、針金	0	0.00	0.00		
		金属製漁具	0	0.00	0.00		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載()	0	0.00	0.00		
		その他	7	2.00	0.50		
		紙、ダンボール	紙、ダンボール	紙製コップ、食器	0	0.00	0.00
				タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0	0.00	0.00
花火	0			0.00	0.00		
紙袋	0			0.00	0.00		
食品包装材	0			0.00	0.00		
紙製容器(飲料用紙パック等)	32			18.00	0.55		
紙片(段ボール、新聞紙等を含む)				4.00	0.08		
分類に無いもので多数見つかった場合には記載()	0			0.00	0.00		
その他	0			0.00	0.00		
天然繊維、革	天然繊維、革	ロープ、ひも	0	0.00	0.00		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載()	0	0.00	0.00		
		その他	0	0.00	0.00		
木(木材等)	木(木材等)	木材(物流用パレット、木炭等含む)	158	820.60	130.05		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載()	0	0.00	0.00		
		その他	0	0.00	0.00		
電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	電化製品、電子機器	0	0.00	0.00		
自然物	自然物	灌木(植物片を含む、径10cm未満、長さ1m未満)		1,892.10	155.75		
		流木(径10cm以上、長さ1m以上)	12	109.50	64.60		
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載(竹)	77	188.40	14.55		
		その他	0	0.00	0.00		
その他	その他	その他1()	0	0.00	0.00		
		その他2()	0	0.00	0.00		
		その他3()	0	0.00	0.00		
人力で動かせない物	緯度:35.31043 経度:132.58375	ごみの種類(ロープ、ひも、漁網(漁具))	1	360.00	34.92		
	緯度:35.31028 経度:132.58372	ごみの種類(ロープ、ひも、漁網(漁具))	1	1,458.00	141.43		
	緯度:35.31030 経度:132.58380	ごみの種類(ロープ、ひも、漁網(漁具))	1	952.00	92.34		

※ 少なくとも「個数及び容積(L)」または「個数及び重量(kg)」を計測する。可能であれば、「個数・容積(L)・重量(kg)」すべて計測する。

言語表記等調査のデータシート

調査実施日：2023/2/15～2/22

調査地点：古浦海水浴場

ペットボトル

項目	バーコード記載/表記言語 (最初の2ケタ or 3ケタ)	製造国	個数
ベ ッ ト ボ ト ル	49 or 45	日本	15
	69	中国	35
	880	韓国	19
	471	台湾	0
	46	ロシア	0
	不明 (バーコード読取れず)	—	612
	バーコード読取可能 ()		
	バーコード読取可能 ()		
	バーコード読取可能 ()		
	日本 (漢字,ひらがな,カタカナ)		1
	中国・台湾 (漢字)		5
	韓国 (ハングル)		0
	ロシア (ロシア語)		0
	不明 (文字読取れず)	—	0
	(表記言語) マレーシア		1
	(表記言語) 言語不明		0
	(表記言語) _____		

ペットボトルのキャップ

項目	表記言語	個数
ベ ッ ト ボ ト ル の キ ャ ッ プ	日本 (漢字,ひらがな,カタカナ)	46
	中国・台湾 (漢字)	119
	韓国 (ハングル)	81
	ロシア (ロシア語)	0
	不明 (文字読取れず)	710
	(表記言語) 英語	81
	(表記言語) フランス	0
	(表記言語) 何語かわからず	0
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	

漁業用の浮子 (プラ以外を含む。)

項目	表記言語	個数
漁 業 用 の 浮 子	日本 (漢字,ひらがな,カタカナ)	0
	中国・台湾 (漢字)	51
	韓国 (ハングル)	29
	ロシア (ロシア語)	0
	不明 (文字読取れず)	262
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	
	(表記言語) _____	